

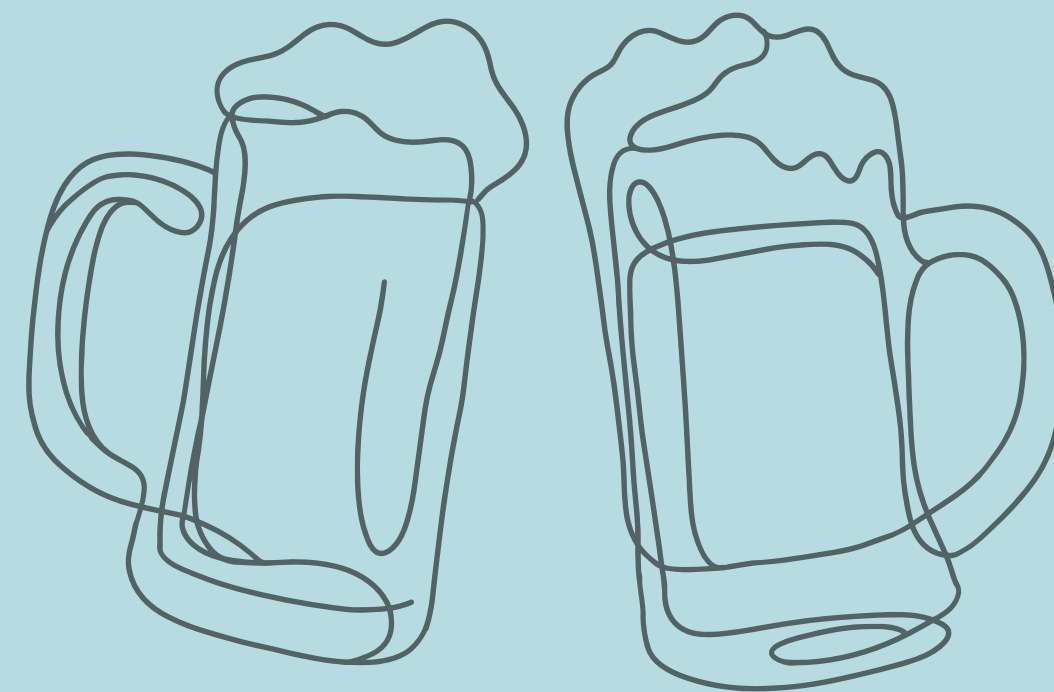


小田原若者コンペティション 提案

小田原ぜんべろパス

横丁文化を若者へ。800円で広がる、小田原の夜。

対象エリア：小田原駅周辺、おしゃれ横丁



目的・目標

● 目的

小田原駅周辺・おしゃれ横丁にある個人経営の飲食店へ、若者・学生が気軽に足を運べる仕組みを作ること
とで、若者と地域の飲食文化を繋ぎ、小田原への愛着と地域経済の活性化を実現する。

● 目標

定量目標

金土日の3日間のイベント開催。チケット販売枚数300枚(1日あたり100枚)以上。参加店舗5~10店舗。

定性目標

- ・若者が「小田原の街は楽しい」と感じる体験機会の創出
- ・地元個人店と若者世代の継続的なつながりの形成
- ・継続開催による「若者が集まる街」としてのブランド確立

解決したい課題



若者の横丁離れ

「なんとなく入りにくい」「常連向けで敷居が高い」と感じ、地元の若者がおしゃれ横丁を訪れない



地元飲食店の集客課題

チェーン店に押され、個人経営の居酒屋への若い世代の新規客が減少している



小田原の夜の魅力が埋もれている

観光客・地元若者ともに、小田原の個性ある横丁文化が十分に認知されていない

事業概要

800円のチケットを提示すれば、対象店舗1店につき1,000円分の飲食が楽しめる！

1



チケット購入

800円（ネット前売600円
学割600円）



2



参加店に提示

対象店舗にリストバンド提示



3



1,000円で飲食

料理1品＋お酒1杯
or
お酒2杯



4



抽選に参加！

レシート1枚＝1回抽選
1等ビール6缶

チケット・特典詳細

チケット種別

通常チケット

800円

当日券

ネット前売券

600円

事前購入限定

学割チケット

600円

学生証提示

1店舗で楽しめる内容

おすすめ料理 1品 + お酒 1杯

または お酒 2杯

席料・お通し代 なし

1店舗につき 1人1回限り



同時開催抽選会！

レシート1枚 = 1回抽選

3等：クーポン券 2等：ビール1缶 1等：ビール6缶

期待される成果

300

枚

3日間チケット販売目標

5~10

店舗

参加店舗数

100

件以上

SNS投稿目標



若者の地元愛着形成

横丁体験を通じて地元の魅力を再発見し、若者が小田原に誇りを持てる機会を創出



地元飲食店への新規集客

チェーン店に向きがちな若者を地元個人店へ。確実な1,000円消費で店舗もメリットあり



SNSによる情報拡散

参加者のSNS投稿が小田原の横丁文化を市内外にPR。継続開催でブランド化を目指す

スケジュール

● 8月 参加店舗確認・必用機関への申請

● 9月 広報活動（X、TikTok、チラシ配布）

● 10月 イベント準備

● **11月** **イベント開催**

● 12月 振り返り

● 1月 会計確認

● 2月 報告書作成

事業後の展開



アンケートの実施

イベント参加者へのアンケートを実施し、満足度・再来店意向を計測。データをもとに次回開催の内容・参加店舗・チケット価格を改善し、事業の質を高める。



参加店舗の拡大

今回参加した店舗だけではなく、他の商店街や市内エリアとも連携し、街全体の周遊性を高め、小田原の夜の魅力を面として発信。



定期開催による文化定着

初回の成果をもとに、季節ごと・年複数回の開催を目指す。継続的な開催により「小田原といえせんべろ」というブランドを確立し、若者が小田原に足を運ぶ文化を根付かせる。

小田原せんべろパスが実現すること

 800円で楽しめる、若者向け横丁パスポートの発行

 参加店舗1店舗につき1,000円分の飲食（料理1品＋お酒1杯 or お酒2杯）

 抽選会で盛り上がり、リピート来訪を促進

 SNS拡散で小田原の夜の魅力を市内外に発信

 地元個人店への確実な若者客の流入で地域経済を活性化

小田原の夜を、若者のものに。